

# 令和6年度 第1回山形市立図書館協議会

日時 令和6年6月26日（水）午後2時

場所 山形市立図書館2階集会室

## 次 第

- 1 開会
- 2 辞令書交付
- 3 教育長あいさつ
- 4 委員長あいさつ
- 5 報告
  - (1) 令和5年度図書館事業について 資料1・別紙
  - (2) 本のひろば@市役所の開設について 資料2
- 6 協議
  - (1) 令和6年度図書館事業について 資料3・別紙
- 7 その他
- 8 閉会

○閉会后 新システム見学会

## 山形市立図書館協議会 委員名簿

任期 令和5年6月1日から令和7年5月31日まで

	氏名	役職等	備考
1	伊藤 弘昭	東北文教大学人間科学部こども教育学科 准教授 附属図書館副館長	委員長
2	井上 幸弘	図書館ボランティア「小荷駄のみどりから・・・」 運営委員長	副委員長
3	高梨 明恵	山形市小学校長会・山形大学附属幼稚園長	新任
4	前田 洋光	山形市中学校長会・山形市立第四中学校長	新任
5	小鹿 泰子	特定非営利活動法人やまがた育児サークルランド べにっこひろば子育て支援センター長	
6	沖津 卓也	山形商工会議所青年部理事	新任
7	村形 弘也	山形県立図書館長	
8	渡邊 さおり	山形市PTA連合会・副母親委員長	新任
9	山口 由美	「えっちゃん文庫」主宰	
10	佐々木 僚	一般社団法人山形市私立幼稚園・認定こども園協会 あおぞら幼稚園長	
11	大場 恵子	元山形県学校図書館連絡協議会長	
12	リサ ソマーズ	翻訳家	

## 令和 5 年度山形市立図書館事業について(報告)

## 【基本的方向性】

「山形市教育大綱」及び「山形市教育振興基本計画」に基づき、「生涯学び、人と地域とかがわり、よりよい社会を築く人づくり」を目指します。

また、山形市立図書館基本方針に基づき、生活の充実、地域課題や生活課題への市民の主体的学習を支援するため、多様な資料・情報の充実に努め、身近な情報拠点、地域文化の創造の場としての図書館、さらに市民とともにさまざまな企画や図書館運営を図ることにより、市民のニーズを反映し、市民に身近で親しまれる図書館を目指します。

## 1 山形市教育振興基本計画における施策の展開

施策の方向 2	生涯学習の推進
基本施策 5	生涯学び、人と地域とかがわり、よりよい社会を築く人づくり
施策 5-2	市民の主体的学習を支援する図書館運営

## 2 具体的な施策と取組

※実績は全て令和5年12月末時点での数値

施策の方向 2	生涯学習の推進
基本施策 5	生涯学び、人と地域とかがわり、よりよい社会を築く人づくり
施策 5-2	市民の主体的学習を支援する図書館運営 図書館に求められる役割が、従来までの「借りる・読む・調べる」にとどまらず、利用者や地域の「課題解決に役立つ情報拠点」へと変化してきていることから、市民の主体的学習を支援するための、多様な資料・情報の充実に努めるとともに教養を高めるための多様な講座を開催する。 また、利用者数、貸出冊数ともに減少傾向から回復の兆しがあったが、コロナ禍の中で利用を控える登録者も一定数いると考えられることなどから、十分な感染症対策のなかで、魅力ある図書館の整備・運営を図っていく。

■取組1 市民の立場に立った図書館サービスの充実



取組の目的・概要(運営方針)	取組の実施状況(実績)
<p>(1) 乳幼児向け資料の充実と子育て支援資料の提供(G4)</p> <p>① 乳幼児向けの絵本等の収集し、資料の充実に努める。</p> <p>② 子育てに役立つ絵本紹介パンフレット「絵本と遊ぼう」の作成・提供を行う。</p> <p>(2) 中高生向け資料の充実(G4 G5)</p> <p>中高生向け資料の収集に努め、ヤングコーナーの充実に努める。また、資格取得や企業を含めた中高生の進路選択に役立つ資料の収集を行う。</p> <p>(3) 高齢者・障がい者向け資料の収集と館内環境の整備(G3 G4 G10)</p> <p>① 「読書バリアフリー法」(R1.6.28 施行)の目的に沿って、高齢者や障がい者が利用しやすい大活字資料や録音図書資料を収集し、手に取りやすい本の配置と環境の整備に努める。</p> <p>② 高齢者、障がい者、その家族の関心の高い趣味や医療・介護・福祉等の資料の収集に努める。</p> <p>(4) 来館困難者への資料提供(G3 G4 G10)</p> <p>団体貸出を通して、老人福祉施設や障がい者福祉施設に入所されている方へ資料提供を行う。</p>	<p>(1) 乳幼児向け資料の充実と子育て支援資料の提供</p> <p>① 乳幼児～児童向け資料(絵本・図書・紙芝居等)の情報収集及び購入を通し、充実に図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 児童図書所蔵数 93,614 冊 (受入 2,746 冊)</li> <li>• 紙芝居所蔵数 3,178 冊 (受入 68 冊)</li> </ul> <p>② 「絵本とあそぼう」を作成し、1歳6ヶ月検診時に配布した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 発行 2,500 部</li> </ul> <p>(2) 中高生向け資料の充実</p> <p>中高生向け資料の収集を行い、児童書コーナー、ヤングコーナーの充実に図った。また、中高生の進路選択に役立つ資料の収集を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 青少年向図書所蔵数 4,164 冊 (受入 121 冊)</li> </ul> <p>(3) 高齢者・障がい者向け資料の収集と館内環境の整備</p> <p>① 高齢者が利用しやすい大活字資料や録音図書資料の収集を行った。高齢者が分かりやすく手に取りやすい本の配置と環境の整備を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 大活字図書所蔵数 2,734 冊 (受入 44 冊)</li> </ul> <p>② 高齢者や周りの家族にとって関心の高い趣味や医療・介護・福祉等の資料の収集を行った。</p> <p>(4) 来館困難者への資料提供</p> <p>団体貸出を通して福祉施設や放課後児童クラブ等へ資料を貸出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 提供状況 15 団体 17,840 冊</li> </ul>

<p>(5) 多言語資料の収集と案内掲示(G4 G5)</p> <p>① 外国人とのコミュニケーション等に役立つ英語や諸外国語の会話集等の資料の収集を行う。</p> <p>② 外国人が利用しやすいような多言語表記による館内の案内板や表示板などの充実を図る。</p> <p>(6) 清潔な館内環境の整備(G3 G4 G11)</p> <p>館内換気の徹底、手指消毒液の設置、図書消毒器・予約本受取ボックスの周知を継続する。</p>	<p>(5) 多言語資料の収集と案内掲示</p> <p>① 外国人とのコミュニケーション等に役立つ英語や諸外国語の資料収集、提供を行った。</p> <p>② 外国人が利用しやすいよう、多言語表記による案内表示の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 多言語資料所蔵数 660 冊 (受入 12 冊)</li> <li>• 外国語絵本所蔵数 606 冊 (受入 21 冊)</li> </ul> <p>(6) 清潔な館内環境の整備</p> <p>新型コロナウイルス感染症の5類引き下げに伴い返却資料の消毒は終了したが、その他の取り組みは継続して実施した。</p>																								
<p>評価</p>	<p>□ コロナウイルス感染症対策として、令和2年12月に本館に設置した予約本受取ボックスの申込みが増加しており、34個あるボックスがほぼ毎日利用されている。</p> <p>○予約本受取ボックス申込み数</p> <table border="1" data-bbox="411 1086 1165 1220"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申込み人数</td> <td>3,546 人</td> <td>3,717 人</td> <td>171 人</td> </tr> <tr> <td>申込み冊数</td> <td>7,465 冊</td> <td>7,492 冊</td> <td>27 冊</td> </tr> </tbody> </table> <p>■ 目標値は達成したものの、貸出者数、貸出冊数ともコロナ前の水準まで回復していない。今後も、児童・青少年向けや高齢者、一般向け資料の収集を行い蔵書の充実を図っていくとともに、来館のきっかけとなるような取り組みを進めていく。</p> <table border="1" data-bbox="411 1377 1165 1512"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和5年度目標値</th> <th>令和5年度実績値</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出者数</td> <td>159,500 人</td> <td>166,099 人</td> <td>104.1%</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>756,500 冊</td> <td>775,454 冊</td> <td>102.5%</td> </tr> </tbody> </table>		令和4年度	令和5年度	増減	申込み人数	3,546 人	3,717 人	171 人	申込み冊数	7,465 冊	7,492 冊	27 冊		令和5年度目標値	令和5年度実績値	達成率	貸出者数	159,500 人	166,099 人	104.1%	貸出冊数	756,500 冊	775,454 冊	102.5%
	令和4年度	令和5年度	増減																						
申込み人数	3,546 人	3,717 人	171 人																						
申込み冊数	7,465 冊	7,492 冊	27 冊																						
	令和5年度目標値	令和5年度実績値	達成率																						
貸出者数	159,500 人	166,099 人	104.1%																						
貸出冊数	756,500 冊	775,454 冊	102.5%																						

■取組2 ICTを活用した情報提供の推進



取組の目的・概要(運営方針)		取組の実施状況(実績)												
<p>(1) インターネット予約サービスの利便性向上(G4) インターネットによる図書館資料予約サービスの普及を促進するとともに、より利便性の高いシステムとなるよう運用の充実を図る。</p> <p>(2) メール・レファレンスサービスの普及(G4) 電子メールによるレファレンスサービスの利用の拡大に努める。</p> <p>(3) オンラインデータベースを活用した情報提供(G4) 法令情報や官報情報などのオンラインデータベース<sup>1</sup>を活用した情報提供の周知に努め、利用拡大を図る。</p> <p>(4) 時代に対応した新しい図書館情報システムの検討(G4) 更新予定の現行システムについて、時代に対応したシステムを検討する。その中の一つとして電子図書館の導入を検討する。</p>		<p>(1) インターネット予約サービスの利便性向上 インターネット及び OPAC による図書館資料予約サービスの普及を促進するとともに、より利便性の高いシステムの運用を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用状況 78.5% (令和 5 年度目標値 78.5%)</li> </ul> <p>(2) メール・レファレンスサービスの普及 電子メールによるレファレンスサービスを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用状況 5 件</li> </ul> <p>(3) オンラインデータベースを活用した情報提供(G4) 法令情報・官報などのオンラインデータベースを活用した情報提供を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>利用状況 <table border="0"> <tr> <td>法令情報</td> <td>1 件</td> <td>34 枚コピー</td> </tr> <tr> <td>山形新聞</td> <td>3 件</td> <td>5 枚コピー</td> </tr> <tr> <td>官報情報</td> <td>2 件</td> <td>3 枚コピー</td> </tr> <tr> <td>国会図書館</td> <td>1 件</td> <td>3 枚コピー</td> </tr> </table> </li> </ul> <p>(4) 時代に対応した新しい図書館情報システムの検討 利用者の要望を踏まえ、令和 5 年12月に次期システムを選定するプロポーザルを実施した。その結果に基づき契約・システム構築を進め、令和 6 年 6 月 1 日より新システムの稼働を開始した。</p>	法令情報	1 件	34 枚コピー	山形新聞	3 件	5 枚コピー	官報情報	2 件	3 枚コピー	国会図書館	1 件	3 枚コピー
法令情報	1 件	34 枚コピー												
山形新聞	3 件	5 枚コピー												
官報情報	2 件	3 枚コピー												
国会図書館	1 件	3 枚コピー												
評価	成果	□ インターネット予約等、ICT を活用したサービスの利用が拡大している。そのことを踏まえ、新システムではオンラインサービスの拡充を図った。												
	課題改善案	■ オンラインデータベースを活用した情報提供について、更なる利用拡大に向けた周知・広報の充実に努める。												

<sup>1</sup>インターネットなどのネットワークを経由し、遠隔地から利用できる様々な情報を検索できるデータサービスの総称

■取組3 資料の収集・整備・保存とその提供の充実



取組の目的・概要(運営方針)	取組の実施状況(実績)
<p>(1) 蔵書管理と収蔵スペースの有効活用(G4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 提供できる資料について、市民ニーズや資料収集方針に基づき、適切な質・量の確保に努めるとともに、限られた収蔵スペースの有効活用を図る。</li> <li>② 保育園、幼稚園等の施設や各種団体、一般利用者に除籍資料を提供しリサイクルに努める。</li> </ul> <p>(2) 郷土資料の充実(G4 G11)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 郷土に関する資料の発行情報の把握に努め、図書、雑誌、パンフレット、チラシ、音声・映像等の資料を幅広く収集し、提供する。</li> <li>② 前年中に出版された郷土関係の書籍について、「市民の出版物展」として2月下旬～3月中旬にかけて展示する。</li> </ul> <p>(3) 地域課題解決の取組支援(G4 G11)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 山形市、山形県で発行している行政資料や地図等を収集し提供する。</li> <li>② 起業、資格取得や就労等を支援していくための資料を収集し提供する。</li> <li>③ 子育て、教育、医療、健康、福祉、まちづくり等の市民生活や地域を豊かにするための資料を収集し、提供する。</li> </ul> <p>(4) レファレンスサービスの向上と充実(G4)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① レファレンスニーズに対応できる資料の整備や研修等による専門能力の向上を図り、サービスの向上と充実に努める。</li> </ul>	<p>(1) 蔵書管理と収蔵スペースの有効活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 市民ニーズや資料収集方針に基づき、適切な質・量の確保を図るとともに、限られた収蔵スペースの有効活用を図った。除籍資料 12,500 冊を提供した。</li> <li>② 保育園、幼稚園等の施設や各種団体には、予約制で提供した。(62 団体利用) 一般利用者には、館内にリサイクルコーナーを設け、約2ヶ月間小出しに提供した。</li> </ul> <p>(2) 郷土資料の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 郷土図書・雑誌・パンフレット・チラシ、映像資料や地図等を収集し提供した。</li> <li>② 2023 市民の出版物展 R6.2.17～3.17 開催 図書 279 点 ・ 雑誌等380タイトル展示</li> </ul> <p>(3) 地域課題解決の取組支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 山形市、山形県で発行している行政資料や地図等を収集し提供した。</li> <li>② 起業、資格取得や就労等を支援していくための資料として、各地の商工月報を収集し提供した。</li> <li>③ 子育て、教育、医療、健康、福祉、まちづくり等の市民生活や地域を豊かにするための資料として、各分野で発行している刊行物等を収集し提供した。</li> </ul> <p>(4) レファレンスサービスの向上と充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① レファレンスニーズに対応できる資料の整備や、研修等による専門能力の向上を図り、サービスの向上と充実に努めた。</li> </ul>

<p>② 国立国会図書館レファレンス協同データベース、国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービス並びに法令情報や官報情報などのオンラインデータベースを活用し、レファレンスサービスの充実に努める。</p> <p>③ レフェラルサービス<sup>2</sup>の蓄積した情報を整理し、将来のサービスに活用する。</p> <p>(5) 視聴覚資料の提供(G4 G11)      児童・青少年健全育成、地域福祉をはじめ、社会教育に役立つ視聴覚資料を、地域で活動する社会教育団体等へ提供する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 対応件数 46 件</li> <li>• 照会事項の例             <ul style="list-style-type: none"> <li>・山形市内の史跡・文化財について</li> <li>/日本(特に東北)の奇習・奇祭について</li> <li>不登校をテーマにした中学生向の本</li> </ul> </li> </ul> <p>② レファレンス協同データベース、国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービス並びに法令情報や官報情報などのオンラインデータベースを活用し、レファレンスサービスの充実に努めた。</p> <p>③ 求められる情報に関して、その情報源となる人若しくは機関、組織を知らせるレフェラルサービスの提供に際し、必要な情報源の整理を行った。</p> <p>(5) 視聴覚資料の提供</p> <p>① 児童・青少年健全育成、地域福祉をはじめ、社会教育に役立つ交通安全啓発DVDなどの視聴覚資料について、かもしかクラブ、公民館、コミセン、保育園、子ども会等に貸出した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 利用状況 15 件 89 本</li> </ul>
<p>評価</p>	<p>成果</p> <p>□ 市民ニーズに応える資料収集を行ったほか、除籍資料のリサイクルに努めた。令和2年度よりコロナ対策として、密を避けるため従来とは異なる方法で除籍資料を提供したところ、リサイクル率は、ほぼ100%を達成し、利用者から高い評価をいただいたので、今年度も同じ方法でリサイクル事業を実施し、同様の成果をあげた。</p> <p>課題改善案</p> <p>■ 蔵書スペースが限られており、所蔵資料の整理などによる所蔵スペースの確保が課題となっており、メリハリをつけた選書を行う。</p>

<sup>2</sup>求められる情報に関して、その情報源となる人若しくは機関、組織を知らせるサービス

■取組4 多様な学習の機会や活動・発表の場の提供



取組の目的・概要(運営方針)	取組の実施状況(実績)
<p>(1) 講座・講演会の開催(G4 G11) 郷土の歴史や身近な市民のニーズに応える各種講座や、読書週間にあわせた講演会、郷土出身の作家等を招いた講演会を企画、開催する。</p> <p>(2) 「課題解決に役立つ」実践的なワークショップの開催(G4 G11) 「よのなか科 in 山形市立図書館」等、利用者や地域の課題解決に役立つ実践的ワークショップを開催する。</p> <p>(3) 幼児・児童向け事業の充実(G4 G17) 「絵本とあそぼう」、「おはなしの広場」などのおはなし会のほか、紙芝居、人形劇、などの多様なイベントにより、幼児・児童が物語等に親しむ機会を提供し、読書活動の推進を図る。 事業実施においては、図書館ボランティアの協力を得ながら、参加しやすい雰囲気づくりに努める。</p> <p>(4) 展示会のタイムリーな開催(G4 G11)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 読書への関心を高めるため、読書週間等にあわせて資料を展示する。</li> <li>② 山形市平和都市宣言事業として戦争と平和に関する資料を展示する。</li> <li>③ 開催する講座・講演会のテーマに沿った資料を展示する。</li> </ol>	<p>(1) 講座・講演会の開催 郷土の学識経験者等を講師に招き、講演会等を催した。(別紙参照)</p> <p>(2) 「課題解決に役立つ」実践的なワークショップの開催 若者の短歌ブームを契機に「ツイート(つぶやき)短歌講座を実施した。高校生～高齢者までが参加し、相手を否定・批判しないで、違いを受け入れる思考方法を異世代同士で交流しながら体験的に学んだ。</p> <p>(3) 幼児・児童向け事業の充実 中止していた「絵本とあそぼう」、「べにっこおはなしのひろば」をボランティアの協力を得て再開した。 また、和菓子作りや絵本を主題にしたアートワークショップを行った。</p> <p>(4) 展示会のタイムリーな開催</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 玄関展示コーナーや館内展示特集等を活用し、読書週間、自殺予防月間等、時節にあわせた特集・展示、また季節感のある本の特集、図書館ボランティアの紹介等を行った。</li> <li>② 山形市平和都市宣言事業として、広島平和記念資料館で展示している被爆体験手記や原爆関連図書の展示のほか折り鶴コーナー等を設置した。</li> <li>③ 開催した講座・講演会のテーマに沿った資料を展示した。 その他にも山形西高や山形中央高の生徒によるお薦め本をそれぞれが作成した POP と</li> </ol>

<p>(5) 事業実施における図書館ボランティアとの協働(G4 G17)</p> <p>上記の各種講座・講演会や事業、展示会等の企・運営は、図書館ボランティアと協働で行う。</p>		<p>ともに展示した。</p> <p>(5) 事業実施における図書館ボランティアとの協働</p> <p>各種事業の企画・運営に際しては、図書館ボランティアと協働で行った。</p>
<p>評価</p>	<p>成果</p>	<p><input type="checkbox"/> ボランティアの協力を得て郷土有識者や作家を講師とする講座・講演会、読み聞かせ等の事業を開催した。</p> <p><input type="checkbox"/> 平和都市宣言事業としてヒロシマ原爆被爆者講話や、本のひろば展示に連動した講座の実施等、多様な催しを行うことができた。</p>
	<p>課題改善案</p>	<p>■ 参加者アンケート等を参考にしながら催しを開催していきたい。</p>

■取組5 学校図書館等との連携と教育活動への支援



取組の目的・概要(運営方針)	取組の実施状況(実績)
<p>(1) 学校図書館の運営支援(G4 G17)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 学校図書館の運営を支援するため、図書整理員研修会を開催する。</li> <li>② 学校を訪問し、学校図書館の運営の工夫や課題について、学校からの相談に基づき情報交換や助言等の支援をする。</li> </ul> <p>(2) 探究型学習の支援の充実等(G4 G17)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 児童生徒の探究型学習支援のため、学校からの依頼に基づき教科等のテーマに応じた資料を選定し、団体貸出により提供する。</li> <li>② 夏休み自由研究相談会、読書感想文書き方講座を開催するほか、自由研究のテーマ選定や研究の進め方などに役立つ図書を展示するなど、児童生徒の探究型学習を支援する。</li> <li>③ 学校との共催による学校訪問おはなし会を、図書館ボランティアの協力を得て実施する。</li> </ul> <p>(3) 職場体験学習等の受け入れ(G4 G17)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 中学校2年生の職場体験学習をはじめ、児童生徒の職場体験や就業体験を受け入れる。</li> <li>② 小学校のまち探検や社会科見学、中学校の社会科学習等の図書館見学受け入れをとおし、図書館の理解と児童生徒の利用促進を図る。</li> </ul> <p>(4) 「としょかんKids」の発行と学校との協力(G4 G17)</p> <p>児童生徒の図書館利用を促進するため、本の新聞「としょかんKids」を発行し、学校協力の</p>	<p>(1) 学校図書館の運営支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 「学校図書整理員研修会」を開催した。 講師 大場恵子氏 「読書環境づくり-学校図書館の機能を考えた工夫-」R5.7.28</li> <li>② 学校図書館へ訪問したり、団体貸出しのため図書館に来館する教諭と意見交換を行っている。</li> </ul> <p>(2) 探究型学習支援の充実等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 団体貸出 32校 2,461冊 (R4年度計 27校 1,814冊)</li> <li>② 自由研究相談会や児童・生徒読書感想文講座の他、総合文化部中学生対象の「よのなか科」講座を行った。 自由研究相談会 15人 児童・生徒読書感想文講座 23人 「よのなか科」講座 山九中 30人</li> <li>③ 学校訪問おはなし会 山形五小に3回訪問 約200人</li> </ul> <p>(3) 職場体験学習等の受け入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 第六小、南小、山大附属小、第六中学校特別支援学級を受け入れた。</li> <li>② 山大附属特別支援学校が見学に来館、カウンター業務の体験をした。</li> </ul> <p>(4) 発行部数 500部/号</p> <p>図書館協議会委員の提言を受け、寄稿した児童のクラスには全員分を配布した。</p>

<p>もと児童・保護者からのお気に入りの本や季節毎のテーマによる児童書の紹介を掲載する。</p> <p>(5) 幼稚園・保育所等への資料提供と読み聞かせの実施(G4 G17)</p> <p>① 幼稚園・保育所等へ団体貸出により資料を提供する。(学童クラブを含む)</p> <p>② 園児に図書館利用の楽しさを感じてもらえるよう、図書館見学などを受け入れる。</p> <p>③ 読み聞かせの依頼を受け、図書館ボランティアの協力を得ながら、訪問し開催する。</p>		<p>(5) 幼稚園・保育所等への資料提供と読み聞かせの実施</p> <p>① 保育所・幼稚園等へ団体貸出により、絵本等資料を提供した。</p> <p>② 園児等に、小さいころから図書館利用の楽しさを感じてもらえるよう、図書館見学を受け入れた。</p> <p>③ 図書館ボランティアが保育所・幼稚園等に訪問し、読み聞かせを行った。</p>
評価	成果	<input type="checkbox"/> 高校との連携による展示や講座、福袋企画などを行うことができた。
	課題改善案	<input checked="" type="checkbox"/> 学校現場が多忙だが、司書教諭との意見交換の機会を見つけニーズを把握し、学校教育の支援ができるよう努めていく。

■取組6 広報・広聴及び情報発信の充実



取組の目的・概要(運営方針)	取組の実施状況(実績)
<p>(1) 図書館だよりの発行(G4 G17)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 「図書館だより ベにばな」を発行し、利用案内、催し物の開催、図書館ボランティアの活動状況等の情報提供を行う。</li> <li>② 本の新聞「としょかんKids」を発行し、紹介本を通して児童生徒の図書館利用を促進する。</li> </ul> <p>(2) 広報やまがた・市公式ホームページを通じた情報提供(G4 G11)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 「広報やまがた」を活用し、催し物の開催や図書館利用に関する情報提供を行う。</li> <li>② 市公式ホームページ「なんたっすやまがた」やフェイスブックを活用し、利用案内や催し物開催等の情報提供を行う。</li> <li>③ 図書館ホームページで、蔵書案内、新着資料案内、催し物開催等の情報提供を行う。</li> </ul> <p>(3) 本のひろば・出前貸出による図書館 PR(G4 G11)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 山形駅東西自由通路に開設した「本のひろば」を活用し、高校生はじめ若者層に本に親しむ機会を提供するとともに図書館のPRなどを行う。</li> <li>② エキナカマルシェへの参加など出前貸出を行い、図書館をPRする。</li> </ul> <p>(4) 利用者アンケートの実施(G4 G11 G17)</p> <p>利用者アンケートを実施し、利用者の属性や図書館利用に関する意向・要望等の把握に努め、その結果を図書館運営に活かす。</p>	<p>(1) 図書館だよりの発行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 「図書館だより ベにばな」を発行し、利用案内、催し物の開催、図書館ボランティアの活動状況等の情報提供を行った。</li> <li>② 本の新聞「としょかんKids」を発行し、児童書の紹介を通して児童生徒の図書館利用の促進を図った。昨年度から寄稿した児童のクラスには全員分を配布した。</li> </ul> <p>(2) 広報やまがた・市公式ホームページ等を通じた情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 「広報やまがた」を活用し、催し物の開催や図書館利用に関する情報提供を行った。</li> <li>② 山形市公式ホームページや山形市公式フェイスブックページを活用し、利用案内や催し物開催等の情報提供を行った。</li> <li>③ 図書館ホームページで蔵書案内、新着資料案内、催し物開催等の情報提供を行った。</li> </ul> <p>(3) 本のひろば・出前貸出による図書館のPR</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 本のひろばでは、自由に借りることができる本100冊程度を常備し、高校生はじめ駅周辺施設利用者に本に親しむ機会を提供した。また月替わりで芸術文化、経済界の著名人等のお薦めの本を展示し、本と図書館への興味を誘導するよう努力した。さらに展示に関連した講座やワークショップを開催した。</li> <li>② 出前図書館を山形駅やベにっこ広場、Q1等各所で行い、本に親しむ機会を提供と図書館のPRを行った。</li> </ul> <p>(4) 利用者アンケートの実施</p> <p>利用者アンケートや投書箱を通じた利用者の意向把握に努めるとともに、その結果を図書館運営に活かす。</p>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 期間 11/25(土)～12/5(火)</li> <li>• 回答数 819 件</li> <li>• R5 年度よりインターネットを利用して回答できるようにした(ネット経由回答数 78 件)</li> </ul>
評価	成果	<input type="checkbox"/> 各季節ごとに図書館だよりを発行したほか、市ホームページ、市フェイスブック並びに図書館ホームページなど様々な媒体を活用し、情報提供を行った。 開催案内だけでなく、主なものは開催後にイベントの実施内容をアップした。
	課題改善案	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者アンケート等を通し利用者の意向を把握しており、今後とも多様化が進むニーズに対応していく必要がある。

■取組7 市民参加による図書館運営



取組の目的・概要(運営方針)		取組の実施状況(実績)
<p>(1) 図書館ボランティアとの協働(G4 G17)                      図書の整理・修理、読み聞かせ、独自事業の企画などを行う図書館ボランティアと協働し、図書館運営の充実を図るとともに、展示会や講座等開催など活動の場を提供する。また、若手を含むメンバーの育成についても支援する。</p> <p>(2) 職場体験の受入(G4 G10 G17)                      インターンシップや若者支援NPO、青少年及び一般成人の保護組織が実施する、職業体験、就労研修等を受け入れる。</p> <p>(3) 図書館協議会での意見や要望等の図書館運営への反映(G4 G16 G17)                      図書館協議会における図書館に対する意見や要望等を、図書館運営へ反映させる。</p>		<p>(1) 図書館ボランティアとの協働                      図書の整理・修理、読み聞かせ、講座・講演会を協働し、図書館運営の充実を図った。(別紙参照)                      また R5.4 月にメンバーの募集、応募者へのガイダンスを経て、新メンバーも加えて活動していただいた。</p> <p>(2) 職場体験の受け入れ                      芸工大生及び中堅教諭等資格向上研修生、文部科学省職員実務研修生を受け入れた。</p> <p>(3) 図書館協議会での意見や要望等の図書館運営への反映</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>小学生、中学生、高校生が選書した「本の福袋」事業や玄関展示への参画</li> <li>「ツイート短歌講座」による異世代間交流の実施</li> <li>司書職(会計年度任用職員)2名配置 R4～</li> <li>読み聞かせ方スキルアップ講座の開催</li> </ul>
評価	成果	<p>□ 図書館ボランティア団体「小荷駄のみどりから・・・」からの協力を得て、「おはなしのひろば」等の事業を行ったほか、玄関展示で活動紹介を行った。                      また、高校生が自ら希望し、ボランティア活動に参加した例もあった。</p> <p>□ 職場体験学習等が徐々に再開できた。大学生のインターンシップを受け入れ、ものづくりワークショップを行うことができた。</p>
	課題改善案	<p>■ メンバーは高齢化しており減少傾向にある。協力し事業を次世代へ引き継ぐ努力が必要である。ボランティア支援の在り方を共に考えていく。</p>

■取組8 質の高いサービスを支える体制の整備



取組の目的・概要(運営方針)	取組の実施状況(実績)
<p>(1) 専門性の向上(G4)</p> <p>令和4年度から司書職の会計年度任用職員を2名追加配置したが、全職員の資質向上を図るため、館内研修の実施や、他団体等が開催する研修等へ参加する。</p> <p>(2) 分館の充実(G4)</p> <p>① 資料の貸出・返却、予約資料の受け取りなど、本館と分館間のネットワークの充実を図る。</p> <p>② 各分館のニーズ、利用者層、利用資料の傾向、規模等に応じた蔵書構成を図る。</p> <p>③ 中央分館の内装一部改修を行い、居心地の良い空間をつくることにより利用者増を図る。</p> <p>(3) 本のひろばの開設(G4 G11)</p> <p>山形駅東西自由通路に本のひろばを開設し、高校生はじめ若者層に本に親しむ機会を提供する。</p> <p>(4) 図書館情報システムの利便性向上(G4)</p> <p>利用者にとってより利便性の高い図書館情報システムとなるよう運用の充実に努める。</p> <p>(5) 長寿命化に向けた安全・安心で魅力ある施設の整備(G4 G11)</p>	<p>(1) 専門性の向上</p> <p>山形県図書館研究大会等への参加や内部の職員研修により、職員の資質向上を図った。</p> <p>・主な研修会</p> <p>第43回山形県図書館研究大会 (7月7日、山形市)</p> <p>「魅力あふれる図書館をめざして」</p> <p>(2) 分館の充実</p> <p>① 資料の貸出・返却、予約資料の受け取りなど、本館と分館間のネットワークの充実を図った。</p> <p>② 各分館のニーズ、利用者層、利用資料の傾向、規模等に応じた蔵書構成を図るとともに、分館相互で資料を融通した。中央分館、北部分館では季節や時節の話題に沿った特集コーナーを設け、利用者へのアピールを図った。</p> <p>③ R5.9月に中央分館のリノベーションが完了し、平日の開館時間の午後7時までの延長実施、マンガや自由貸出本の書棚や、ゆっくりくつろげるソファ等を設置した結果、利用者からの好評を得て、新規登録者数や貸出冊数の増につながった。</p> <p>(3) 本のひろばの開設</p> <p>取組6(3)「本のひろば・出前貸出による図書館のPR」参照</p> <p>(4) 図書館情報システムの利便性向上</p> <p>R6.6月のシステム更新に向け、これまで寄せられた利用者からの要望を整理し、仕様に盛り込んだ。</p> <p>(5) 長寿命化に向けた安全・安心な施設環境の整備(G4 G11)</p>

<p>施設の老朽化に伴う計画的な改修を実施し、安全・安心に利用でき、かつ魅力ある施設整備を推進する。今年度は、受変電設備改修工事の実施に向けた計画を進める。</p> <p>(6) 危機管理体制の整備(G4 G11)</p> <p>危機管理研修の開催や災害発生を想定した訓練を実施する。</p>		<p>受変電設備改修工事(R6.3~R7.1)</p> <p>なお、作業は原則、月曜日に行うため、工事に伴う休館は今のところ予定せず。</p> <p>(6) 危機管理体制の整備</p> <p>通常の消防訓練に加え、災害(地震)発生を想定した 訓練を実施した。(R6. 1. 26)</p>
評価	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 将来的なシステムの利便性向上のため、現システムに寄せられた要望を整理し、課題を解消できるよう新システムの仕様では要求した。</li> <li>□ 長寿命化に向けた安全・安心な施設として、受変電設備の改修を行う。</li> </ul>
	課題改善案	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 図書館システムによる更なる利便性向上を図っていく。</li> <li>■ 利用者が、安全・安心に図書館を利用できるよう引き続き、施設の計画的な改修及び維持管理を行っていく。</li> </ul>

【一般向け講座・催物】

	開催日	行事	内 容
1	4月23日(日)	講 座	第4回ツイート短歌講座 (図書館職員 2階集会室 12名)
2	5月10日(水)	出前図書館	出前図書館 in ベにつこひろば
3	5月27日(土)	講 座	市民講座「江戸の山形名所を歩く」四の巻 (村山民俗学会 安孫子博幸氏 18名)
4	6月3日(土)	講 演 会	小荷駄のみどり出版文化賞受賞記念講演会 (「山形県の昆虫とその魅力」横倉明氏 2階集会室 41名)
5	6月17日(土)	出前図書館	出前図書館 in やまがたえきまちなかマルシェ
6	6月25日(日)	コンサート	プレ・プチ・平和コンサート in 図書館 (県少年少女合唱団・南沼原キッズコーラス約50名)
7	7月5日(水)	出前図書館	出前図書館 in 山形市役所エントランスホール
8	7月9日(日)	講 演 会	深山さくら氏×齋藤英世氏 「ぼくは本のお医者さん」 出版記念講演会(2階集会室 34名)
9	7月22日(土)	講 座	第5回ツイート短歌講座 (図書館職員 2階集会室 14名)
10	7月28日(金)	研 修 会	山形市学校図書館図書整理員研修会 (大場恵子氏 2階集会室 30名)
11	7月29日(土)～ 8月24日(木)	展 示	戦争と平和の資料展(2階展示ホール)
12	8月8日(火)	講 話	ヒロシマ原爆 被爆体験者講話を聴く (被爆体験者 近藤康子氏 2階集会室 30名)
13	9月2日(土)	講 演 会	黒木あるじ氏怪談会&館内おぼけツアー (黒木あるじ氏 中央公民館5階 昼の部 33名・夜の部 36名)
14	9月9日(土)	講 座	芸工大生による短歌と遊ぼうワークショップ (東北芸工大生 中央公民館5階研修室 4名)
15	9月1日(金)～26日(火) 展示 9月13日(水) バザー	展 示	上山高等養護学校職業科製品展示&バザー in 山形市立図書館 ・製品展示:1階展示コーナー ・バザー:2階集会室・第1講座室
16	9月27日(水)	出前図書館	出前図書館 in 山形市立第一中学校
17	9月28日(木)	出前図書館	出前図書館 in やまがたクリエイティブシティセンターQ1

18	10月14日(土)	出前図書館	出前図書館 in やまがたえきまちなかマルシェ
19	10月20日(金)	出前図書館	出前図書館 in やまがたクリエイティブシティセンターQ1
20	11月11日(土)	講座	写真短歌への誘い 実践編 (黒沼貞志氏 2階集会室 6名)
21	11月19日(日)	読書会	読書会① 重松清の本を読む (図書館職員 2階集会室 4名)
22	12月2日(土)	講座	写真短歌への誘い 鑑賞編 (黒沼貞志氏 2階集会室 5名)
23	12月22日(金)	出前図書館	出前図書館 in コパル
24	12月23日(土)	講座	第6回ツイト短歌講座 (図書館職員 2階集会室 13名)
25	1月4日(木)～	本の福袋	新春 本の福袋(100袋) (市内高校5校、中学校1校、小学校2校 66袋協力)
26	1月7日(日)	出前図書館	出前図書館 in 子育てランドあ～べ
27	2月3日(土) (中止)	読書会	読書会② 伊集院静の本を読む (図書館職員 2階集会室)
28	2月17日(土)～ 3月17日(日)	展示	2023 市民の出版物展
29	2月24日(土)	講演会	「なぜいま山形で雑誌をつくるのか？」 小荷駄のみどりから…共催企画 (雑誌『giinika』編集・発行者 井上瑤子氏 37名)
30	3月2日(土)	講演会	市民の出版物展記念講座「映像で旅する昔の山形市」 (米沢女子短期大学長 阿部宏慈氏 30名)
31	3月3日(日)	講演会	「震災を語り伝える若者たち」 (みやぎ・きずなFプロジェクト 30名)
32	3月9日(土)	講演会	「モンテディオ山形は地元のチーム -戦力分析の面白さ-」 小荷駄のみどりから…共催企画 (モンテサポ倶楽部オッチーズ・アイ 山本喜昭氏 26名)
33	3月24日(日)	出前図書館	出前図書館 in やまがたえきまちなかマルシェ
34	3月24日(日)	出前図書館	「耳からきく読書 in やまぎん県民ホールオープン ハウス 2024」

【乳幼児・児童向け講座・催物】

	開催日	行事	講師・演者等	備考
1	毎週木曜日	絵本とあそぼう (0～2歳)	くまさんの会 おひさま文庫	4月13日より再開 42回 参加者 984名
2	月1回 (日曜日)	おはなしのひろば (幼児～小学生)	「小荷駄のみどり から…」	12回 参加者 274名
3	月1回 (土曜日)	おはなし会 ～耳からきく読書～	ききみみの会	12回 参加者 136名
4	月1回 (日曜日)	べにっこおはなしのひろば	「小荷駄のみどり から…」	7月より再開 9回 参加者 374名
5	年4回 (春・夏・秋・冬)	絵本とわらべうたのひろば (2～4歳)	海和三枝子氏 梅津登喜子氏 古瀬孝子氏 佐藤美芳氏 保科祐子氏	夏の巻(7/2) 参加者 11名 秋の巻(10/1) 参加者 12名 冬の巻(12/3) 参加者 14名 春の巻(3/3) 参加者 16名
6	毎週水曜日 第4土曜日	きくちえつろうさんと 楽しむおはなし会	菊地悦郎氏	R5年度新規 55回 参加者 469名
7	6月24日(土)	台湾語でたのしむおはなし会	国際交流センター 岩崎氏・郭琬筑氏	参加者 23名
8	7月23日(日)	太恵 図書館ミニライブ &子どもワークショップ	川口幾太郎氏	参加者 16名
9	7月30日(日)	夏休み自由研究相談会	山大 SCITA センター	小学生夏休み企画 参加者 15名
10	8月 4日(金) 中学生 6日(日) 小学生	みるみる書ける読書感想 文講座	図書館職員 佐藤紀之氏	小中学生夏休み企画 参加者 23名
11	9月30日(土)	和菓子を作ろう！ 親子体験ワークショップ	乃し梅本舗佐藤屋 佐藤慎太郎氏	参加者 26名
12	10月21日(土)	英語ストーリーテリング とうたの会 in 山形	森俊樹氏	参加者 47名
13	11月25日(土) ～1月25日(木)	紙芝居のはじまりはじまり展	山形紙芝居研究会	

14	11月26日(日) 12月17日(日) 1月28日(日)	絵本の読み聞かせ講座 (実践編)①～③	くまさんの会	参加者① 11名 ② 12名 ③ 13名
15	11月26日(日)	大人も子どもも楽しい紙芝居	山形紙芝居研究会	参加者 17名
16	11月28日(火) ～30日(木)	学校訪問おはなし会	ききみみの会	参加者 213名
17	12月16日(日)	絵本を感じて表現してみよう!	アトリエこねる 代表 武田和恵氏	参加者 14名
18	12月17日(日)	キラキラクリスマスコンサート	山形市役所ウイ ンドアンサンブル	参加者 52名
19	1月27日(土)	とんとんの楽しい人形劇	人形劇とんとん	参加者 43名

## 本のひろば@市役所の開設について

昨年3月に山形駅東西自由通路内に「本のひろば」を開設し、駅利用者など多くの方々からご利用をいただいています。これに続いて今回、山形市役所1階にも書棚と椅子を設置し、市役所に来られた市民や事業者など幅広い方々に気軽に本を親しんでいただける、新たな「本のひろば@市役所」を開設しました。

この開設にあたり、山形ライオンズクラブ様から書棚購入費用の一部を、また、ブックオフコーポレーション株式会社様から本を寄贈いただき、ともに有効に活用させていただきました。

### 1 開設日時

令和6年4月1日（月）

### 2 開設場所

山形市役所1階 市民ホール

### 3 内 容

#### (1) 書棚・椅子の設置

- ① 積み木箱書棚3段  
高さ約1.0メートル  
(数量：箱大小20個)
- ② 一人掛け椅子：10脚

#### (2) 本の配置等

- ① 配置数 60冊程度
- ② コンセプト

転入などで新しく市民になられた方などに、「山形を紹介する」「山形を発見する」ことができる郷土資料や、山形にゆかりのある作家、作品を中心に、幅広いジャンルから本を揃えています。

■利用については、その場で読んでいただくほか、一人2冊まで2週間借りられます（山形駅東西自由通路内と同じ利用方法）。

#### (3) 寄附の内容

- ① 山形ライオンズクラブ  
結成65周年記念アクティビティとして現金50万円
- ② ブックオフコーポレーション株式会社  
3月28日に締結した「循環型社会の推進に関する協定」の取組の一環として本約200冊



## 令和6年度講座・催物一覧（案）

資料3

### 【講座・催物】（実施済）

開催日	内 容	対 象
4月21日（日）	深山さくらさん作家活動20周年記念 読み聞かせ講演会	児童～一般
5月11日（土）	上桜田の物語を聞く ～芸工大生がつくった短編集朗読会～	一般

### 【定例催物】（乳幼児・児童向け）（実施中）

開催日	行 事	講師・演者など	備 考
毎週木曜日	絵本とあそぼう （0～2歳）	くまさんの会 おひさま文庫	R5.4月13日～再開
毎月1回 （日曜日）	おはなしのひろば （幼児～小学生）	「小荷駄のみどりか ら・・・」	
毎月1回 （土曜日）	おはなし会 ～耳からきく読書～	ききみみの会	
毎月1回 （日曜日）	べにっこおはなしのひろ ば	「小荷駄のみどりか ら・・・」	R5.7月～再開
年4回 （春・夏・秋・冬）	絵本とわらべうたのひろ ば（2～4歳）	海和三枝子 氏 梅津登喜子 氏 古瀬孝子 氏 佐藤美芳 氏 保科祐子 氏	
毎週水曜日 第4土曜日	きくちえつろうさんと楽 しむおはなし会	菊地悦郎 氏	R5年度～

【講座・催物】(予定)

開催日	内 容	対 象
不定期	出前図書館（山形駅東西自由通路、小中学校ほか）	児童～一般
6月8日（土）	小荷駄のみどり出版文化賞記念講演会 地域研究誌『雑草の唄』にみるやまがたの暮らしと祈り	一般
6月12日（水）	「世界かんがい施設遺産」登録記念市民講座 「山形五堰見どころ巡り」	一般
6月30日（日）	プレ・プチ・平和コンサート IN 図書館	児童～一般
7月7日（日）	モンテディオ山形 「選手とディーオの一日館長」	児童～一般
7月13日（土）	ツイート短歌講座	児童～一般
8月1日（木）	学校図書整理員研修会	学校図書整理員
8月3日（土）	夏休み自由研究相談会	児童とその保護者
8月4日（日）	読書感想文講座	児童とその保護者
8月10日（土）	平和都市宣言事業 「歴史と映像から読み解くイスラエル・パレスチナ紛争」	児童～一般
10月27日（日）	ツイート短歌講座	児童～一般
12月7日（土）	動物画家 藪内正幸原画展 藪内竜太氏（藪内正幸氏長男）講演会	児童～一般
12月22日（日）	方言で語る日本の昔話	児童～一般
未定	一日司書体験	児童
未定	絵本の読み聞かせ講座	一般
未定	子どもも大人も楽しい紙芝居	幼児～一般
未定	江戸の山形名所を歩く 伍の巻	一般
未定	キラキラクリスマスコンサート	幼児～一般
未定	小荷駄のみどり共催 講演会	一般
未定	人形劇サークルとんとんの楽しい人形劇	幼児～一般
未定	市民の出版物展 市民の出版物展記念講演会	児童～一般
未定	学校訪問おはなし会（ききみみの会）	児童

「山形市教育大綱」及び「山形市教育振興基本計画」に基づき、「生涯学び、人と地域とかがわり、よりよい社会を築く人づくり」を目指します。

また、山形市立図書館基本方針に基づき、生活の充実、地域課題や生活課題への市民の主体的学習を支援するため、多様な資料・情報の充実に努め、身近な情報拠点、地域文化の創造の場としての図書館、さらに市民とともにさまざまな企画や図書館運営を図ることにより、市民のニーズを反映し、市民に身近で親しまれる図書館を目指します。

1 山形市教育振興基本計画における施策の展開

<b>施策の方向 2</b>	<b>生涯学習の推進</b>
<b>基本施策 5</b>	<b>生涯学び、人と地域とかがわり、よりよい社会を築く人づくり</b>
<b>施策 5-2</b>	<b>市民の主体的学習を支援する図書館運営</b>



この計画では、将来にわたり持続可能な社会の実現に向けて、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献することを目指します

## 2 具体的な施策と取組の目的・概要

<b>施策の方向2</b>	<b>生涯学習の推進</b>	<b>基本施策5</b>	<b>生涯学び、人と地域とかがわり、よりよい社会を築く人づくり</b>
<b>施策 5-2</b>	<b>市民の主体的学習を支援する図書館運営</b>		
	<p>図書館に求められる役割が、従来までの「借りる・読む・調べる」とどまらず、利用者や地域の「課題解決に役立つ情報拠点」へと変化してきていることから、市民の主体的学習を支援するための、多様な資料・情報の充実に努めるとともに教養を高めるための多様な講座を開催する。</p> <p>また、令和2年4月から令和5年5月までの3年間続いたコロナ禍も明けたことにより、減少傾向であった利用者数及び貸出冊数の回復増に向けた、魅力ある図書館の整備・運営を図っていく。</p>		

### ■取組1 市民の立場に立った図書館サービスの充実



- (1) 乳幼児・児童向け資料の充実と子育て支援資料の提供 (G4)
  - ① 乳幼児・児童向け資料（絵本、物語等）の収集に努め、資料の充実に努める。
  - ② 子育てに役立つ絵本紹介パンフレット「絵本と遊ぼう」の作成・提供を行う。
- (2) 中高生向け資料の充実 (G4 G5)
 

中高生向けの資料の収集に努め、ヤングコーナーの充実を図る。

また、資格取得や起業を含めた中高生の進路選択に役立つ資料の収集を行う。
- (3) 高齢者・障がい者向け資料の収集と館内環境の整備 (G3 G4 G10)
  - ① 「読書バリアフリー法」(R1. 6. 28 施行) の目的に沿って、高齢者や障がい者が利用しやすい大活字資料や録音図書資料を収集し、手に取りやすい本の配置と環境の整備に努める。
  - ② 高齢者、障がい者、その家族の関心の高い趣味や医療・介護・福祉等の資料の収集に努める。
- (4) 来館困難者への資料提供 (G3 G4 G10)
 

団体貸出を通して、老人福祉施設や障がい者福祉施設に入所されている方への資料提供を行う。
- (5) 貸出カード登録率向上に向けた取組 (G4)
 

積極的な広報や周知、事業の開催、施設訪問など様々な取組を通して貸出カード登録率向上に努める。
- (6) 多言語資料の収集と案内掲示 (G4 G5)
  - ① 外国人とのコミュニケーション等に役立つ英語や、諸外国語の会話集等の資料の収集を行う。
  - ② 外国人が利用しやすいような多言語表記による館内の案内板や表示板などの充実を図る。
- (7) 清潔な館内環境の整備 (G3 G4 G11)
 

館内換気の徹底、手指消毒液の設置、図書消毒器・予約本受取ボックスの周知を継続する。

<成果指標>

目標名	実績		目標値		
	R4	R5	R6	R7	R8
貸出者数 (単位：人)	156,232	166,099	166,000	172,500	179,000
貸出冊数 (単位：冊)	733,326	775,454	795,000	833,500	872,000

■取組2 ICTを活用した情報提供の推進



- (1) インターネット予約サービスの利便性向上 (G4)  
インターネットによる図書館資料予約サービス等の普及を促進していくとともに、より利便性の高いシステムとなるよう運用の充実を図る。
- (2) メール・レファレンスサービスの普及 (G4)  
電子メールによるレファレンスサービスの利用拡大に努める。
- (3) オンラインデータベースを活用した情報提供 (G4)  
法令情報や官報情報などのオンラインデータベースを活用した情報提供の周知に努め、利用拡大を図る。
- (4) 時代に対応した新しい図書館情報システムの導入 (G4)  
更新予定の現行システムについて、時代に対応したシステムを導入し、サービス向上のための機能強化を行う。
  - ① スマートフォン等での貸出しバーコードの表示
  - ② マイナンバーによる貸出
  - ③ インターネット上での読書履歴保存
  - ④ LINE連携による資料の検索・予約機能の追加
- (5) 電子図書館の導入検討 (G4)  
電子図書館導入に向けた検討を行い、合わせて広域による導入についても検討する。

<成果指標>

(単位：%)

目標名	実績		目標値		
	R4	R5	R6	R7	R8
インターネット予約率	79.4	78.5	79.0	79.5	80.0

### ■取組3 資料の収集・整備・保存とその提供の充実



#### (1) 蔵書管理と収蔵スペースの有効活用 (G4)

- ① 提供できる資料について、市民ニーズや資料収集方針に基づき、適切な質・量の確保に努めるとともに、限られた収蔵スペースの有効活用を図る。
- ② 保育園、幼稚園などの施設や各種団体、一般利用者に除籍資料を提供し、リサイクルに努める。

#### (2) 郷土資料の充実 (G4 G11)

- ① 郷土に関する資料等の発行情報の把握に努め、図書、雑誌、パンフレット、チラシ、音声・映像資料等を幅広く収集し提供する。
- ② 前年中に出版された郷土関係の書籍について、「市民の出版物展」として2月下旬～3月中旬にかけて展示する。

#### (3) 地域課題解決の取組支援 (G4 G11)

- ① 山形市、山形県で発行している行政資料や地図等を収集し提供する。
- ② 起業、資格取得や就労等を支援していくための資料を収集し提供する。
- ③ 子育て、教育、医療、健康、福祉、まちづくり等の市民生活や地域を豊かにするための資料を収集し提供する。

#### (4) レファレンスサービスの向上と充実 (G4)

- ① レファレンスニーズに対応できる資料の整備や、研修等による専門能力の向上を図り、サービスの向上と充実を図る。
- ② 国立国会図書館レファレンス協同データベース、国立国会図書館の図書館向けデジタル化資料送信サービス及び法令情報や官報情報などのオンラインデータベースを活用し、レファレンスサービスの充実に努める。
- ③ レフェラルサービス（利用者が求めている情報に関して、情報源となる人又は機関、組織を知らせるサービス）の蓄積した情報を整理し、将来のサービスに活用する。

#### (5) 視聴覚資料の提供 (G4 G11)

- ① 児童・青少年健全育成、地域福祉をはじめ、社会教育に役立つ視聴覚資料を、地域で活動する社会教育団体等へ提供する。

## ■取組4 多様な学習の機会や活動・発表の場の提供



- (1) 講座・講演会の開催 (G4 G11)

郷土の歴史や身近な市民のニーズに応える各種講座や、読書週間にあわせた講演会、郷土出身の作家等を招いた講演会を企画、開催する。
- (2) 「課題解決に役立つ」実践的なワークショップの開催 (G4 G11)

「よのなか科 in 山形市立図書館」等、利用者や地域の課題解決に役立つ実践的ワークショップを開催する。
- (3) 幼児・児童向け事業の充実 (G4 G17)

「絵本とあそぼう」、「おはなしの広場」などのおはなし会のほか、紙芝居、人形劇、などの多様なイベントにより、幼児・児童が物語等に親しむ機会を提供し、読書活動の推進を図る。  
事業実施においては、図書館ボランティアの協力を得ながら、参加しやすい雰囲気づくりに努める。
- (4) 展示会のタイムリーな開催 (G4 G11)
  - ① 読書への関心を高めるため、読書週間等にあわせて資料を展示する。
  - ② 山形市平和都市宣言事業として戦争と平和に関する資料を展示する。
  - ③ 開催する講座・講演会のテーマに沿った資料を展示する。
- (5) 事業実施における図書館ボランティアとの協働 (G4 G17)

上記の各種講座・講演会や事業、展示会等の企画・運営は、図書館ボランティアと協働で行う。

## ■取組5 学校図書館等との連携と教育活動への支援



- (1) 学校図書館の運営支援 (G4 G17)
  - ① 学校図書館の運営を支援するため、図書整理員研修会を開催する。
  - ② 学校を訪問し、学校図書館の運営の工夫や課題について、学校からの相談に基づき情報交換や助言等の支援をする。
- (2) 探究型学習の支援の充実等 (G4 G17)
  - ① 児童生徒の探究型学習支援のため、学校からの依頼に基づき教科等のテーマに応じた資料を選定し、団体貸出により提供する。
  - ② 夏休み自由研究相談会、読書感想文書き方講座を開催するほか、自由研究のテーマ選定や研究

の進め方などに役立つ図書を展示するなど、児童生徒の探究型学習を支援する。

③ 学校との共催による学校訪問おはなし会を、図書館ボランティアの協力を得て実施する。

(3) 職場体験学習等の受け入れ (G4 G17)

① 中学校2年生の職場体験学習をはじめ、児童生徒の職場体験や就業体験を受け入れる。

② 小学校のまち探検や社会科見学、中学校の社会科学習等の図書館見学受け入れをとおり、図書館の理解と児童生徒の利用促進を図る。

(4) 「としょかんK i d s」の発行と学校との協力 (G4 G17)

児童生徒の図書館利用を促進するため、本の新聞「としょかんK i d s」を発行し、学校の協力のもと児童・保護者からのお気に入りの本や季節毎のテーマによる児童書の紹介を掲載する。

(5) 幼稚園・保育所等への資料提供と読み聞かせの実施 (G4 G17)

① 幼稚園・保育所等へ団体貸出により資料を提供する。(放課後児童クラブを含む)

② 園児に図書館利用の楽しさを感じとってもらえるよう、図書館見学などを受け入れる。

③ 読み聞かせの依頼を受け、図書館ボランティアの協力を得ながら、訪問し開催する。

## ■取組 6 広報・広聴及び情報発信の充実



(1) 図書館だよりの発行 (G4 G17)

① 「図書館だより べにばな」を発行し、利用案内、催し物の開催、図書館ボランティアの活動状況等の情報提供を行う。

② 本の新聞「としょかんK i d s」を発行し、紹介本を通して児童生徒の図書館利用を促進する。

(2) 広報やまがた・市公式ホームページを通じた情報提供 (G4 G11)

① 「広報やまがた」を活用し、催し物の開催や図書館利用に関する情報提供を行う。

② 市公式ホームページやフェイスブックを活用し、利用案内や催し物開催等の情報提供を行う。

③ 図書館ホームページで、蔵書案内、新着資料案内、催し物開催等の情報提供を行う。

(3) 本のひろば・出張貸出による図書館のPR (G4 G11)

① 山形駅東西自由通路内に開設した「本のひろば」を活用し、高校生はじめ若者層に本に親しむ機会を提供するとともに図書館のPRと利用の拡大を図る。

② 市有施設や「やまがたえきまちなかマルシェ」への参加など出張貸出を行い、図書館のPRと利用の拡大を図る。

(4) 利用者アンケートの実施 (G4 G11 G17)

利用者アンケートを実施し、利用者の属性や図書館利用に関する意向・要望等の把握に努め、その結果を図書館運営に活かす。

## ■取組 7 市民参加による図書館運営



### (1) 図書館ボランティアとの協働 (G4 G17)

図書の整理・修理、読み聞かせ、独自事業の企画などを行う図書館ボランティアと協働し、図書館運営の充実を図るとともに、展示会や講座等開催など活動の場を提供する。また、若手を含むメンバーの育成についても支援する。

### (2) 職場体験の受入 (G4 G10 G17)

インターンシップや若者支援NPO、青少年及び一般成人の保護組織が実施する、職業体験、就労研修等を受け入れる。

### (3) 図書館協議会での意見や要望等の図書館運営への反映 (G4 G16 G17)

図書館協議会における図書館に対する意見や要望等を、図書館運営へ反映させる。

## ■取組 8 質の高いサービスを支える体制の整備



### (1) 専門性の向上 (G4)

令和4年度から司書職の会計年度任用職員を2名追加配置したが、全職員の資質向上を図るため、館内研修の実施や、他団体等が開催する研修等へ参加する。

### (2) 分館の充実 (G4 G11)

- ① 資料の貸出・返却、予約資料の受け取りなど、本館と分館間のネットワークの充実を図る。
- ② 各分館のニーズ、利用者層、利用資料の傾向、規模等に応じた蔵書構成を図る。

### (3) 図書館情報システムの利便性向上 (G4 G11)

利用者にとってより利便性の高い図書館情報システムとなるよう運用の充実を図る。

### (4) 長寿命化に向けた安全・安心で魅力ある施設の整備 (G4 G11)

施設の老朽化に伴う計画的な改修を実施し、安全・安心に利用でき、かつ魅力ある施設整備を推進する。今年度は、受変電設備改修工事を実施する。

### (5) 危機管理体制の整備 (G4)

危機管理研修の開催や災害発生を想定した訓練を実施する。

## 関連資料

SDGs(持続可能な開発目標)と各施策との関連について

### SDGsの17のゴール

1	貧困をなくそう	10	人や国の不平等をなくそう
2	飢餓をゼロに	11	住み続けられるまちづくりを
3	すべての人に健康と福祉を	12	つくる責任つかう責任
4	質の高い教育をみんなに	13	気候変動に具体的な対策を
5	ジェンダー平等を実現しよう	14	海の豊かさを守ろう
6	安全な水とトイレを世界中に	15	陸の豊かさも守ろう
7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに	16	平和と公正をすべての人に
8	働きがいも経済成長も	17	パートナーシップで目標を達成しよう
9	産業と技術革新の基盤をつくろう		

取組		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
		1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任	13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう
1	市民の立場に立った図書館サービスの充実			●	●	●					●	●						
2	ICTを活用した情報提供の推進				●													
3	資料の収集・整備・保存とその提供の充実				●							●						
4	多様な学習の機会や活動・発表の場の提供				●							●						●
5	学校図書館等との連携と教育活動への支援				●													●
6	広報・広聴及び情報発信の充実				●							●						●
7	市民参加による図書館運営				●					●							●	●
8	質の高いサービスを支える体制の整備				●							●						



## 関係法令（抜粋）

### 図書館法

（図書館協議会）

第14条 公立図書館に図書館協議会を置くことができる。

- 2 図書館協議会は、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる機関とする。

### 山形市立図書館条例

（協議会）

第7条 法第14条第1項の規定により、図書館に、山形市立図書館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

- 2 協議会は、委員12人以内をもって組織する。
- 3 委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が任命する。
  - （1）学校教育及び社会教育の関係者
  - （2）家庭教育の向上に資する活動を行う者
  - （3）図書館に関するボランティア活動を行う者
  - （4）学識経験のある者
- 4 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

### 山形市立図書館条例施行規則

（委員長等）

第18条 条例第7条に規定する山形市立図書館協議会（以下「協議会」という。）に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員の互選によって定めるものとし、その任期は、2年とする。
- 3 委員長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

（会議）

第19条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、会議の議長となる。

（意見の聴取）

第20条 協議会は、必要に応じ、委員以外の者に会議への出席を求め、その意見を聴くことができる。

（庶務）

第21条 協議会の庶務は、図書館において処理する。

令和6年度 第1回山形市立図書館協議会 事前質問・意見と回答

1 5報告(1) 令和5年度の図書館事業について … 資料1・別紙

質問・意見	回答等
<p>1</p> <p><b>資料1 「取組5 学校図書館等との連携と教育活動への支援(2 探求型学習の支援の充実等) ③学校訪問おはなし会」【9ページ】</b></p> <p>中間報告の際も指摘したことが実績に反映されていない。昨年度は山5小のほか、村木沢小・山寺小中学校・山4小でおはなし会を実施している。</p>	<p>中間報告でご指摘いただきながら、再度記載が漏れてしまったことにつきまして、重ねてお詫びいたします。</p> <p>今後はチェック体制を強化するとともに、おはなし会の情報を共有するなど、再発防止に努めてまいります。</p>
<p>2</p> <p><b>「取組5 学校図書館等との連携と教育活動への支援」【9ページ】</b></p> <p>探究型学習支援、自由研究、感想文講座、訪問おはなし会、職場体験など、コロナ後利用する学校、児童生徒数が増え、学校図書館との連携が良くなっている。この機運を少しでも上げられるよう期待している。</p>	<p>学校図書館等との連携及び教育活動への支援につきましては、これまで様々な形で取り組んでまいりました。</p> <p>今年度は、学校との連携をさらに深め、小中学校に積極的に出向き、探究学習に役立つ資料の提供などを行う出前図書館を拡充いたします。</p> <p>また、小中学校への団体貸出を充実させるための新たな取組を検討しており、内容が固まったところで、学校に周知を図ってまいりたいと考えております。</p> <p>これからも児童・生徒の皆さんに、少しでも本に親しむ機会や読書の楽しさなどを伝えてまいります。</p>
<p>3</p> <p><b>資料1 「取組6 広報・広聴及び情報発信の充実(1) 図書館だよりの発行 ②図書館Kids」【11ページ】</b></p> <p>現在の「としょかん kids」は子どもの本を大人に紹介する内容が中心になっている。この内容のまま今後も「としょかん kids」を発行するのなら、「としょかん kids」ではなく、図書館だよりを充実させたほうが良いのではないか。「としょかん kids」はあくまでも小・中学校の児童・生徒に向けた本の紹介を中心にしたほうがよいのではないか。学校図書館との連携のなかで作成してはどうか。</p>	<p>図書館だよりのほか、年4回ずつ発行している「としょかん kids」は、幼児から小学生のみなさんと、児童書に関心のある大人のみなさんのための本の新聞です。</p> <p>発行から十数年経過し、当初は小学生のお薦め本なども掲載しておりましたが、近年は委員ご指摘のとおり、どちらかと言えば大人向けの内容が中心となっています。</p> <p>今後は、委員ご指摘の内容をはじめ、児童・生徒や学校図書館のニーズなども把握しながら、児童・生徒にとって関心を持ってもらえるような情報発信に努めてまいりたいと考えております。</p>

2 5 報告（2）本のひろば@市役所の開設について … **資料2**

質問・意見		回答等
1	<p><b>山形駅東西自由通路内 本のひろば</b></p> <p>いつも誰か人がいる場所になっており、いい場所である。本に直接手を出さない人もいるが、集まり休憩の場所になっているのが本当に良と考えている。本の紹介をしてくれる人がバラエティーに富み、それゆえいろいろなジャンル本が紹介され意外性が魅力である。</p>	<p>おかげ様を持ちまして、山形駅東西自由通路内の「本のひろば」は、高校生をはじめ、多くの一般市民が本に親しむ場として、多くの人に立ち寄っていただいております。本の貸出状況としましては、昨年度1年間で約1,400冊以上の貸出実績がありました。</p> <p>また、毎月替わりで、山形市にゆかりのある文化・芸術、経済界の著名人や地元の高中生から本の紹介していただいております。今年度も皆さんから楽しんでいただけるような企画を行ってまいります。</p>
2	<p><b>本のひろば@市役所</b></p> <p>山形市にゆかりの作家に絞り山形市を知ってもらう意図はよくわかり、とても重要と考えている。しかし、腰をおろし本を手にとる人が少ないように思う。ちょっと残念である。</p> <p>図書館の宣伝として、紙芝居(山形に関係ある物)、大活字本(高齢者に活字の大きい本も揃えていることをアピール)高校生から、郷土作家のポップ、小学生から「深山さん」の本の紹介などをいただき雰囲気を和らげたい。</p>	<p>市役所1階内の「本のひろば」は、来庁される市民や事業者など幅広い方々を対象に、身近に本に触れる機会を提供しています。</p> <p>手続きの合間に本を手に取り、各窓口前にて読んでいる方々をお見掛けすることもあります。</p> <p>今後も幅広いジャンルから本を揃え、展示等もあわせて工夫してまいります。</p>

3 6 協議（1）令和6年度図書館事業について … **資料3・別紙**

質問・意見		回答等
1	<p><b>資料3「令和6年度講座・催物一覧(案) 講座・催物(予定)【2ページ】</b></p> <p>一日司書体験の対象が児童となっている部分について、対象を中・高校生にも広げてはどうか。</p> <p>コロナにより、職場体験が出来なかった年度があった。開催は12月の学校休業日としてはどうか。</p>	<p>「一日司書体験」の開催について、夏休み期間中に開催する案もありましたが、現在は日時未定となっております。また、対象者については、今年度は小学生を対象とし、今後は中学生や高校生にも広げていきたいと考えております。</p> <p>開催する場合は、土曜日・日曜日などの学校休業日を考えております。</p>

2	<p><b>資料3 別紙「令和6年度図書館の運営方針 取組2 ICTを活用した情報提供の推進」【3ページ】</b></p> <p>6月1日から運用が開始された図書館の新システムについて、現在の運用状況はどうか、課題や問題点はないか。</p> <p>さらに今後の強化していく機能について教えて欲しい。</p>	<p>■運用状況について</p> <p>6月1日運用から1ヶ月になるところですが、今のところ大きなトラブルもなく運用できている状況です。</p> <p>■今後予定している機能について</p> <p>①LINEによる図書館からの連絡(秋ごろ開始予定)</p> <p>LINE登録利用者の方へ、図書館から連絡を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予約受取可の連絡</li> <li>・延滞している方への督促など</li> </ul> <p>②マイナンバーカードによる貸出し機能(秋ごろ開始予定)</p> <p>デジタル庁の手続き変更に合わせて機器を導入予定です。</p>
3	<p><b>資料3 別紙「令和6年度図書館の運営方針 取組5 学校図書館等との連携と教育活動への支援 (3)職場体験学習等の受け入れ」【6ページ】</b></p> <p>今年度も職場体験等で小・中学生の受け入れを積極的に行って欲しい。</p> <p>受入れた児童・生徒に対し、自分が読んでみたい本、好きなジャンルの本など、気に入った本を10冊程度選んでもらい、5人なら50冊を学校に貸し出す。学校にも気軽に図書館の本が届くことを教える。(貸し出しの手間をかけない)本のひろばの学校バージョン。本を自分が選ぶ楽しさを体感させ、本を手にしないう児童・生徒を減らすため。</p>	<p>今年度においても、中学生の職場体験学習をはじめとする児童・生徒の受け入れを実施する予定です。</p> <p>また、別の取組になりますが、インターシップの受け入れや、高等学校との連携、教員の体験研修等についても、受け入れを行う予定です。</p>